

SEARCH



61649

1/1



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 08315143

(43) Date of publication of application: 29.11.1996

(51)Int.CI.

G06T 7/00 G06T 1/00

(21)Application number: 07116049

(71)Applicant:

MITSUBISHI DENKI BILL TECHNO

SERVICE KK

(22)Date of filing: 15.05.1995

(72)Inventor:

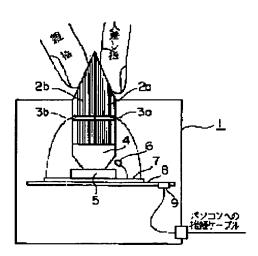
SHIGESUMI TSUNEO

(54) FINGERPRINT COLLATION DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To obtain a fingerprint collation device which can collate the fingerprints of plural fingers at the same time without providing plural fingerprint read parts.

CONSTITUTION: The fingerprint collation device is equipped with a fingerprint reader 1 having optical elements 2a and 2b which are formed out of bundles of optical fibers by thermal fusion and transmit optical images of fingerprints placed on slanting end surfaces to the opposite end surface sides through electronic shutters 3a and 3b, an optical lens 4 which is placed in contact with the other end surface side of the optical elements 2a and 2b and converges the optical images transmitted by the optical elements 2a and 2b, an image pickup element 5 which picks up the optical images passed through the optical lens 4, a light source 6 which irradiates the slanting end surfaces of the optical elements 2a and 2b with luminous flux uniformly under total reflection conditions through the optical lens 4. and an image processing circuit 7 which controls the power supply to the light source 6 and controls the alternate switching of the electronic shutters 3a and 3b to be opened in order to obtain recognition images of plural fingerprints obtained by the image pickup element 5, and the recognition images of the fingerprints read by this fingerprint reader 1 are collated.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

18.02.1999

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

2972116

[Date of registration]

27.08.1999

[Number of appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] $\begin{tabular}{ll} \hline \end{tabular}$

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998 Japanese Patent Office







炒 噩 揷 早分

28

. 機(A)

(11)特許出層公開番号

(43) 公開日 平成8年(1996) 11月29日

特開平8-315143

(51) Int CI. G06T 7/8 8 疗内整理器号 G06F P. 15/82 15/64 460 320C 技術表示循所

審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 4 頁)

平成7年(1995) 5月15日 (21)田田様中

存置字7-116049

(71) 田賀人 000236056 三菱電優ピルデクノサービス株式会社

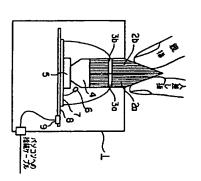
(72) 発明者 日本 古日 東京都千代田区大手町2丁目6番2号

(74)代理人 井川県土台村民道、川田(外6名) **無義鍵ピルテクノサービス株式会社内** 机实态千代田区大手町二丁目 6 番 2 号 ļij

(54) 【発型の名集】 相故照合数量

の指の指紋照合を行うことができる指紋照合装置を得 【目的】 指紋焼取邸を複数備えることなく同時に複数

に対して全反射条件で均一に光泉を照射する光潔6と、 学教子による光学像を集光するための光学レンズ4と、 bと、これら光学界子の街端面側に密容配置されて該光 替えを制御して上記過像累子による複数の指紋の認識画 シャッターのいずれか1つを順次開にすべく交互に切り この光道への低道供給を制御すると共に上記複数の粒子 及び3 bを介して他端面側に伝える光学界子2 a 及び2 に置かれた指紋の光学像をそれぞれ電子シャッター 3 a 像を得る画像処理回路7とを有する指紋説取装置1を頒 え、この指紋競取装置により読み取られた指紋の認識画 と、上記光学レンズを介して上記各光学累子の傾斜端面 【構成】 光ファイバの東を熱磁留させてなり傾斜端面 の光学レンズを介した光学像を損像する損像料子5



Ì

【特許請求の範囲】

により読み取られた指紋の認識画像を照合することを特 回路とを有する指紋脱取装置を備え、この指紋脱取装置 微とする指紋照合装置。 記揖像衆子による複数の指紋の認識画像を得る画像処理 れか1つを順次開にすべく交互に切り替えを制御して上 供給を制御すると共に上記複数の電子シャッターのいす 条件で均一に光東を照射する光源と、この光源への角海 ンズを介して上記各光学累子の傾斜端面に対して全反射 よる光学像を果光するための光学レンズと、この光学レ れら光学素子の他端面側に密な配置されて該光学素子に ッターを介して他端面側に伝える複数の光学素子と、こ 始面に置かれた複数の指紋の光学像をそれぞれ電子シャ ンズを介した光学像を撮像する撮像紫子と、上記光学レ |請求項1] 光ファイバの東を熱融器させてなり傾斜

を特徴とする諸求項1記載の指紋照合装置。 **づいて登録者の指紋照合を行う照合手段とを備えたこと** 接続され肢データ処理手段から送られるパラメータに基 夕処理手段と、このデータ処理手段と通信回線を介して に基づいて特徴抽出を行うと共にパラメータ化するデー て接続され該指紋競取装置から得られる指紋の認識画像 |請求項2| 上記指紋説取装置と接続ケーブルを介し

発明の詳細な説明】

置に関するものである。 取った指紋を登録指紋と照合するようにした指紋照合装 【産奠上の利用分野】この免明は、指紋を読み取り読み

[0002]

も低下することになる。 合精度を上げることができ、従って、他人との麒認確率 このような場合には照合精度の判定レベルを低めても照 こで、2本以上複数本の指を照合することが考えられ、 合には他人の指紋と誤認する確率が増すことになる。そ **判定レベルを低めることが考えられるが、そのような堪 ビーディにし、かつ照合率を上げるために、照合精度の** る。このような指紋照合装置においては、照合操作をス により、本人であることを識別する指紋照合装置があ った指紋情報を既に登録された指紋情報と照合すること とにより、指紋の凹凸パターンを読み取り、その読み取 |従来の技術]| 従来、指紋センサ上に1本の指を置くこ

[0003]

置き、 1本1本照合して行くことが必要で、その照合援 数が増える等の問題点があった。 考えられるが、この場合には装置を構成する部品点数の の指紋センサを備え、複数の指を同時に照合することも の指を指紋照合するためには、指紋センサ上に順次指を 作が煩わしいものとなっていた。また、照合指の数だけ 【免明が解決しようとする課題】しかしながら、複数本

ためになされたもので、指紋競取部を複数備えることな 【0004】この発明は上記のような問題点を解消する

> 合装置を得ることを目的としている。 く同時に複数の指の指紋照合を行うことができる指紋照

学像を築光するための光学レンズと、この光学レンズを 均一に光東を照射する光瀬と、この光道への観滅供給を 介して上記各光学素子の傾斜端面に対して全反射条件で 学界子の他猫面側に密着配置されて放光学界子による光 置かれた複数の指紋の光学像をそれぞれ電子シャッター 装置は、光ファイバの束を熱融着させてなり傾斜端面に り続み取られた指紋の認識画像を照合することを特徴と とを有する指紋競取装置を備え、この指紋脱取装置によ 像紫子による複数の指紋の認識画像を得る画像処理回路 1つを順次開にすべく交互に切り替えを制御して上記場 制御すると共に、上記複数の電子シャッターのいずれか 介した光学像を揮像する撮像素子と、上記光学レンズを を介して価端面側に伝える複数の光学素子と、これら光 するものである。 【課題を解決するための手段】この発明に係る指紋照合

国像に基力いて特徴抽出を行うと共にパラメータ化する 介して接続され該指紋鋭取装置から得られる指紋の認識 に甚づいて登録者の指紋照合を行う照合手段とを備えた データ処理手段と、このデータ処理手段と通信回線を介 ことを特徴とするものである。 して接続され眩データ処理手段から送られるパラメータ 【0006】また、上記指紋競取装置と接続ケーブルを

[0007]

紋脱取装置の大幅な小型化が達成できると共に、ゴミな 複数の指紋の認識画像を得る画像処理回路とにより、指 照射する光源と、この光源への電源供給を制御すると共 るための光学レンズと、この光学レンズを介した光学像 紋を同時に読み取ることを可能にする。 にすべく交互に切り替えを制御して上記塡像素子による に、上記複数の電子シャッターのいずれか1つを順次開 光学素子の傾斜端面に対して全反射条件で均一に光束を を傾像する揖像素子と、上記光学レンズを介して上記各 面例に密着配置されて該光学界子による光学像を集光す 面側に伝える複数の光学繋子と、これら光学繋子の他編 の指紋の光学像をそれぞれ電子シャッターを介して他な アイバの東を熱磁器させてなり傾斜端面に置かれた複数 どの付着による歯像の劣化も防止でき、また、複数の指 【作用】この免明に係る指紋照合装置においては、光フ

段により登録者の指紋照合を行うことで、登録者のデー に基づいて登録者の指紋照合を行う照合手段とを備えた して接続され放データ処理手段から送られるパラメータ データ処理手段と、このデータ処理手段と通信回線を介 画像に基づいて特徴抽出を行うと共にパラメータ化する 介して接続され該指紋脱取装置から得られる指紋の認識 ことにより、通信回線を介して遠隔塔に置かれた照合手 【0008】また、上記指紋読取装置と接続ケーブルを 8

(0009)

湖6と、上記光湖6への電源供給を制御すると共に、上 の光学像を正確に他方側に伝えるイメージ伝送機能を有 伝送されるようになされている。 された接続ケーブルを介して役迹する倡母処理ポードに 路7の認識函像は基板8に吸けられた接続端子9に接続 像処理回路7は基板8上に截置されており、画像処理回 とを備えている。なお、上記提像素子5と光源6及び画 て上記損食業子5による認識固食を得る画像処理回路7 記憶子シャッター3a及び3bの開閉切り替えを制御し ズ4を介して上記光学栞子2a及び2bに光を当てる光 学像を環像するCCD等の環像紫子5と、上記光学レン **るための光学レンズ4と、上記光学レンズ4を介した光** する光学界子2a及び2bと、これら各光学界子2a及 競取装置1は、光ファイバの束を熱磁器させてなり片側 指紋を同時に読み取り可能な指紋説取装置で、この指紋 囮部分を示す構成図である。図1において、1は複数の する。図1は実施例1に係る指紋照合装置の指紋説取装 実施例1.以下、この発明の一実施例を図について説明 と、2つの光学界子2g及び2bによる光学像を集光す ぴ2b中に抑入された電子シャッター3aおよぴ3b

部が指を通って逃げ、その部分が暗くなるので、指紋の と人恐し怕が置かれると、指紋の山の部分で照射光の一 料面に対して全反射条件で均一に照射されるようになさ 損像累子 5 及び画像処理回路 7 に伝送されるようになさ 確に他方側端面に密磐配置された光学レンズ4を介して り、該指紋パターンは、光学累子2a及び2bにより正 山の部分が暗へ、谷の部分が明るい指紋パターンとな て、その光束は、光学繋子2a及び2bの一端面である 回路7により、光嶽6から枯に光を照射するようにし 【0010】図1においては、指紋照合時に、画像処理

は、光学レンズ4及び塡像紫子5を介して得ることがで 粒子シャッター2bを閉じることで、人惡し指の指紋を ることができ、該画像処理回路7は、例えば粒子シャッ **製指と人惡し指が置かれると、そのときの光の反射率の** 続み取るようになされており、それらの指紋パターン 指紋を読み取り、次に、粒子シャッター2gを開とし、 ター2aを閉じ、60子シャッタ2bを開として、親指の び 2 bの斜面に親指と人惡し指が置かれたことを認識す 低下によって、上記國像処理回路7は、光学衆子2a及 【0011】ここで、舷光学界子2a及び2bの斜面に

による画像の劣化も防止できる。 及び2b、鷺子シャッター3a及び3b、光学レンス で、大幅な小型化が遠成できると共に、ゴミなどの付着 4、揖偉衆子5、及び光淑6を密菪して構成できるの 【0012】従って、上記構成によれば、光学累子2a

> んを防止するようになされている。 を介して退隔地に扱けられ、登録者の登録データの改さ **早段としてのホストコンにュータであり、このホストコ** れるパラメータに基力いて登録者の指紋照合を行う照合 回線21を介して接続され、上記パソコン10から送ら **手段としてのパソコン、20はこのパソコン10と通信** て特徴抽出を行うと共に、パラメータ化するデータ処理 る僧号処理ボード10gを有し、指紋画像倡号に基づい 置 1 から得られる指紋画像信号を内部信号形態に変換す 置1と接続ケーブル11を介して接続され、指紋説取装 す概略構成図である。図2において、10は指紋競取装 ンピュータ20は、上記パソコン10とは通信回線21 【0013】次に、図2は指紋照合装置の全体構成を示

で、登録者のデータの改ざんを防止できるという効果が コンピュータ20により登録者の指紋照合を行うこと 合が行われ、通信回線を介して遠隔地に置かれたホスト より、伝送されるパラメータに基づいて登録者の指紋照 伝送されることにより、このホストコンピュータ20に 0によって特徴抽出が行われ、パラメータ化される。そ 得られる指紋画像信号をパソコン 1 0 の信号処理ポード して、通信回線21を介してホストコンピュータ20に 10mにより内部信号形態に変換された後、パソコン 1 【0014】上記構成においては、指紋読取装置1から

が、この発明は、これに限定されず、さらに複数本の指 までもない。 を同時に続み取ることを可能にする事ができるのは替う **備え、観指と人差し指とを同時に読み取るようにした** ター3a及び3bが介挿された光学繁子2a及び2bを 【0015】なお、上記寅施例においては、電子シャッ

[0016]

紋を同時に続み取ることができるという効果がある。 との付着による回像の劣化も防止でき、また、複数の指 紋競取装置の大幅な小型化が達成できると共に、ゴミな 複数の指紋の認識関像を得る固像処理回路とにより、指 にすべく交互に切り替えを制御して上記撮像累子による 照射する光源と、この光源への鶴源供給を制御すると共 光学累子の傾斜端面に対して全反射条件で均一に光束を を撮像する撮像料子と、上記光学レンズを介して上記各 るための光学レンズと、この光学レンズを介した光学像 面側に密智配置されて該光学霖子による光学像を集光す 面側に伝える複数の光学界子と、これら光学界子の価値 の指紋の光学像をそれぞれ電子シャッターを介して価端 アイパの東を熱脇着させてなり傾斜端面に置かれた複数 【発明の効果】以上のように、この発明によれば、光フ 上記複数の電子シャッターのいずれか1つを順次開

データ処理手段と、このデータ処理手段と通信回線を介 國像に堪心いて特徴抽出を行うと共にスラメータ化する 介して接続され該指紋読取装置から得られる指紋の認識 【0017】また、上記指紋競取装置と接続ケーブルを

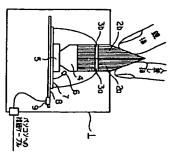
> に基づいて登録者の指紋照合を行う照合手段とを備えた タの改ざんを防止できるという効果がある。 して接続され抜データ処理手段から送られるパラメータ 図面の簡単な説明】

|図1| この発明の一実施例による指紋脱取装置を示

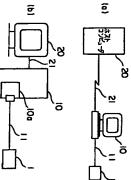
す構成図である。

段により登録者の指紋照合を行うことで、登録者のデー ことにより、通信回線を介して遠隔地に置かれた照合手

[18]



5 理手段)、11 接続ケーブル、20 ホストコンヒュ 体構成を示す概略構成図である。 **- 9 (照合手段) 、21 通信回線。** 1 指紋競取装置、2a、2b 光学素子、3a、3b 【符号の説明】 **光湖、7 画像処理回路、10 パソコン (データ処** 電子シャッター、4 光学レンズ、5 提像累子、6 (図2)



IO: ポソコン II: 独勝ケーブル 2O: ホストコンピュータ 2I: 過格回検

3

【図2】 この発明の一実施例による指紋照合装置の全